

## 1 地区名：栗原市花山地域 事業開始年度：令和5年度

## (1) 地域関係者

一般社団法人はなやまネットワーク 等

## (2) 地域の概要

栗原市花山地域は、地域資源が豊富にあり、当該資源を活用した様々な取組を実施している地域。

## (3) 昨年までの主な活動内容

年度	実施日	内容	
R5 年度	10月14日	意向調査	(一社) はなやまネットワーク事務局に意向調査を行った。 また、花山地域の現状と課題を整理し、長期的な目標設定を行った。
	11月21日	先進地視察	大崎市鳴子地域で活動する鳴子温泉もりたびの会を訪問し、先進地視察を行った。
	11月30日	ワークショップ①	先進地視察の振り返りと地域資源の抽出、整理及び分析を行った。
	12月11日	ワークショップ②	勉強会に向けた事前共有と体験プログラムの企画検討を行った。
	12月13日	勉強会①	台湾で活動する廣輝国際管理顧問有限公司の山口氏を講師に迎え、勉強会を行った。
	12月18日	ワークショップ③	勉強会①の振り返りと地域関係者との連携について協議を行った。
	1月25日	勉強会② ワークショップ④	(一社) 栗原南投日臺交流協会の岩田氏を講師に迎え、勉強会を行った。 体験プログラムの企画検討を行った。
	2月29日	フォローアップ 参加者の募集	令和5年度の活動の振り返りと次年度の方向性等の共有を行った。 ミドル体験プログラムの参加者の募集を行った。

## (4) 目標

令和6年度の目標	1. ミドル体験プログラム(1週間~1か月程度)を実施する。 2. プログラム実施を踏まえ、活動継続のための体制を検討する。 3. ロング体験プログラム(1か月~数か月)の実施に向け準備を行う。
令和7年度の目標	1. ロング体験プログラム(1か月~数か月)を実施する。 2. プログラムの継続に向け、体験コンテンツの体系化等、準備を行う。

※(参考1)

WS等で挙げた地域資源:

花山湖(花山ダム)、キャンプ、溪流釣り、そば打ち体験、山菜、イワナ、御番所豆腐など

## 2 地区名：大崎市鳴子地域 事業開始年度：令和5年度

### (1) 地域関係者

鳴子温泉もりたびの会、山ふところの宿みやま 等

### (2) 地域の概要

大崎市鳴子地域は、豊かな自然環境と鳴子温泉を活かした観光業が盛んな地域。

### (3) 昨年までの主な活動内容

年度	実施日	内容	
R5 年度	10月18日	事業説明①	大崎市産業経済部農政企画課へ事業説明を行った。
	10月19日	事業説明②	大崎市鳴子総合支所へ事業説明を行った。
	10月30日	意向調査①	地域住民2名に意向調査を行った。
	11月1日	意向調査② 事業説明③	地域住民2名に意向調査を行った。 鳴子まちづくり協議会会長へ事業説明を行った。
	11月16日	事業説明④	鳴子まちづくり協議会会員へ事業説明を行った。
	11月20日	意向調査③	地域住民1名に意向調査を行った。
	11月21日	ワークショップ①	地域資源の抽出、整理及び分析を行った。
	11月30日	先進地視察	陸前高田市で活動するNPO法人SETを訪問し、先進地視察を行った。
	12月21日	研修会	デンマークで活動するニールセン北村氏を講師に迎え、研修会を行った。
	1月18日	ワークショップ②	体験プログラムの企画検討を行った。
	1月23日	ワークショップ③	地域資源の抽出、整理及び分析を行った。
	2月15日	ワークショップ④	体験プログラムの企画検討を行った。
	2月22日	ワークショップ⑤	体験プログラムの企画検討を行った。
	3月6日	フォローアップ	令和5年度の活動の振り返りと次年度の方向性等の共有を行った。
	3月8日	参加者の募集	ミドル体験プログラムの参加者の募集を行った。

### (4) 目標

令和6年度の目標	1. ミドル体験プログラム（1週間程度）を実施する。 2. ロング体験プログラム（1か月程度）の実施に向け準備を行う。
令和7年度の目標	1. ロング体験プログラム（1か月程度）を実施する。 2. プログラムの継続に向け、法人の設立や財源の確保等、準備を行う。

※（参考）

WS等で挙げた地域資源：

温泉、旅館、スキー場、鳴子こけし、鳴子漆器、鬼首神楽、ゆきむすびなど

3 地区名：川崎町前川地域 事業開始年度：令和6年度

(1) 地域関係者

株式会社百 等

(2) 地区の概要

川崎町前川地域は、自然に恵まれ山林を活用した林業などが盛んな地域。

(3) 昨年までの主な活動内容（委託業務外：都市農村交流支援業務）

年度	実施日	内容	
R5 年度	9月5日	ワークショップ①	現地フィールドワークの目的、テーマ、ターゲット等の設定。
	10月6日	ワークショップ②	オンラインイベント、現地フィールドワークに向けた準備。
	10月13日	オンライン マッチングイベント	サンカクを用いたオンラインマッチングイベントを開催。
	10月16日	アンケート調査 フォローアップ	オンラインマッチングイベント参加者にアンケート調査。
	10月21日	オンライン マッチングイベント	サンカクを用いたオンラインマッチングイベントを開催。
	10月23日	アンケート調査 フォローアップ	オンラインマッチングイベント参加者にアンケート調査。
	10月27日	ワークショップ③	現地フィールドワークに向けた準備。
	11月1日	オンライン マッチングイベント	Zoomを用いたオンラインマッチングイベントを開催。
	11月18日 ～ 11月19日	現地 フィールドワーク	現地フィールドワークの開催。
	12月26日	ワークショップ④	現地フィールドワークの振り返り。
	1月24日	アンケート調査 フォローアップ	フォローアップを実施

※（参考1）

地域資源：

温泉、山林、水車、窯、山菜、野菜、養豚 など